

「反障害通信」目次一覧

「反障害通信」へのアクセス <http://www.taica.info/kh.html>

(ページ数は縦書き版のページ数です)

- 79号** 2019.5.18
天皇制と障害-差別問題
 パターンリズムの象徴としての天皇制・・・ 3 P
読書メモ・・・ 5 P
映画鑑賞メモ・・・ 29 P
- 78号** 2019.4.18
差別の総体的、根源的とらえ返しを・・・ 3 P
読書メモ・・・ 4 P
- 77号** 2019.3.15
障害の各モデルとその関係性—エクセル表とその文章化・ 3 P
読書メモ・・・ 6 P
映画鑑賞メモ・・・ 31 P
- 76号** 2019.2.12
民衆の国境を越えたユニバーサリーゼーションの運動を・ 3 P
読書メモ・・・ 5 P
手話文法試論(3)・・・ 31 P
- 75号** 2019.1.11
ろう運動における「障害の社会モデル」・・・ 3 P
読書メモ・・・ 9 P
手話通訳者とプライド・・・ 34 P
- 74号** 2018.12.28
この間のわたしの手話関係の活動の総括・・・ 3 P
読書メモ・・・ 7 P
- 73号** 2018.11.15
「個別的利害の対立？」と
 「個別的利害と普遍的利害の対立？」・・・ 3 P
読書メモ・・・ 7 P
- 72号** 2018.9.17
障害の関係モデルの定立のために
 —障害問題のパラダイム転換をなしきるために—・・・ 3 P

	読書メモ	12 P
	杉田水脈議員の「生産性のないひと」発言の意味すること	19 P
71号	2018.8.17	
	「自然災害」と政治の責任	3 P
	読書メモ	4 P
70号	2018.6.20	
	「障害者運動」が突き出したこと	
	—「国際障害者年」のスローガンから	3 P
	読書メモ	4 P
	「ろう文化宣言」を障害問題からとらえ返す	32 P
69号	2018.4.28	
	障害学批判のために	3 P
	責任をとらない「最高責任者」	6 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	32 P
68号	2018.2.12	
	民主主義の基底としての情報保障	3 P
	アベのごまかし政治	6 P
	読書メモ	6 P
	民主主義の二つの意味	35 P
67号	2017.12.12	
	墓穴を掘るアベ首相を墓穴に落とそう	3 P
	永田町に出没する狸の話（1）	4 P
	読書メモ	5 P
66号	2017.10.9	
	なぜ、こんな政治がまかり通るのか—歴史は繰り返される、 最初は悲劇として二度目は悲喜劇として—	3 P
	読書メモ	4 P
	映画鑑賞メモ	16 P
65号	2017.8.29	
	なぜ、差別を問題にするのか？	3 P
	読書メモ	4 P

反暴力主義 非暴力 実力闘争—反差別主義宣言— 21 P

64号 2017.7.12

共謀罪法（「テロ等準備罪」）とは何か

—反差別という立場からのとらえ返し— 3 P

「豊田真由子様」 7 P

読書メモ 7 P

映画鑑賞メモ 24 P

63号 2017.4.3

森友学園問題 3 P

「まずいでしょう」 6 P

印籠—村度政治— 7 P

読書メモ 7 P

映画鑑賞メモ 16 P

手話通訳と差別語問題 17 P

62号 2017.2.4

「共に行動する情報・コミュニケーション・

アクセス保障を考える会」（仮称）発足のために 3 P

時局へのコメント③ 「でんでん」首相 5 P

読書メモ 6 P

映画鑑賞メモ 29 P

61号 2016.11.18

今、何が必要なのか？ 3 P

読書メモ 5 P

映画鑑賞メモ 19 P

追悼 あるろう者の死 23 P

<障害>の手話による障害の医学モデルと「社会モデル」、

関係モデルの論考 24 P

60号 2016.9.20

障害の医学モデルと「社会モデル」の統合という錯誤 3 P

読書メモ 16 P

アベマリオ 23 P

59号 2016.8.11

相模原事件について 3 P

読書メモ 6 P

	映像鑑賞メモ	9 P
	「吃音＝発達障害」規定をとらえ返す	10 P
58号	2016.6.10	
	何のための、誰のための政治か？	3 P
	読書メモ	5 P
	映像鑑賞メモ	16 P
57号	2016.4.20	
	「障害者」が政治行動の先頭に	3 P
	読書メモ	4 P
	映像鑑賞メモ	14 P
	山河破れて「国」なし	14 P
56号	2016.2.25	
	戦争・ファシズム・差別・環境破壊を許さない！	3 P
	わたしの反核（反原発）宣言	5 P
	読書メモ	7 P
	映像鑑賞メモ	14 P
55号	2015.12.15	
	運動の原則を押さえ直すために	3 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	21 P
54号	2015.10.21	
	アベノミクスの第二弾とは何か？	3 P
	アベ談話批判	5 P
	読書メモ	12 P
	とんでもないこと	31 P
	映像鑑賞メモ	32 P
	国会議事堂前で－ファシズムの波を押し返すために－	37 P
53号	2015.8.11	
	アベノ政治のダブルスタンダード	3 P
	読書メモ	5 P
	映像鑑賞メモ	13 P
	モリスの「『障害の社会モデル』批判」がもつ意味	18 P
52号	2015.8.11	
	ストップ アベノ政治	3 P

	時局川柳	8 P
	読書メモ	8 P
51号	2015.3.30	
	曾野綾子「アパルトヘイト的発言」—差別主義批判	3 P
	読書メモ	4 P
	続・なぜ、わたしは文を書くのか	5 P
50号	2015.1.28	
	反障害—反差別研究会のこれからの課題	3 P
	情況への提言詞(4) 反面教師	5 P
	読書メモ	5 P
49号	2014.11.28	
	ストップ ザ・アベノムチャクチャ政治	3 P
	情況への提言詞(2) 原発の責任を問う	11 P
	情況への提言詞(3) わけのわからぬ許し難いこと	12 P
	読書メモ	12 P
48号	2014.11.6	
	十分な避難計画などありえるのか	
	—(川内)原発再稼働は許されない—	3 P
	情況への提言詞(1) アベ政治	6 P
	読書メモ	7 P
47号	2014.10.15	
	「従軍慰安婦」に関する覚書	3 P
	読書メモ	8 P
	フクシマを心に刻み、継続した取り組みのために	28 P
46号	2014.7.30	
	うそつき、ごまかし、無責任のアベ政治が	
	なぜまかり通るのか?	3 P
	読書メモ	9 P
	介助日記007	18 P
	なぜ、わたしは文を書くのか	21 P
45号	2014.5.25	
	反原発・脱原発の意志表示をしよう	
	・「障害者」の仲間たち	3 P
	「美味しんぼ」と「風評被害」問題	7 P

日本の議会制民主主義の幻想は崩壊した	11 P
読書メモ	13 P
介助日記 0 0 6	24 P
時局川柳 (11)	24 P

44号 2014.3.23

唯生きることを基礎にし、大切にする関係の構築を	3 P
読書メモ	4 P
介助日記 0 0 5	15 P
時局川柳 (10)	18 P

43号 2013.10.21

今年のウソつき大賞	
—「裸の王様」的アベ首相の言動—	3 P
読書メモ	4 P
介助日記 0 0 4	6 P
時局川柳 (9)	8 P
なぜ哲学的なことが必要になるのか?	8 P

42号 2013.5.3

「吃音者の社会運動」	
一言友会（「吃音者」団体）の四輪駆動的展開?	3 P
読書メモ	6 P
時局川柳 (8)	14 P
介助日記 0 0 3	15 P

41号 2013.2.22

橋下大阪市長と体罰問題	3 P
読書メモ	4 P
介助日記 0 0 2	11 P
時局川柳 (7)	11 P
反差別、反資本主義、反「環境—生命破壊」の	
トライユニティ（「三位一体」）の運動を!	12 P

40号 2013.1.26

原莞の「三安神話」の崩壊	3 P
時局川柳 (6)	4 P

読書メモ	4 P
「親=敵」論とは何だったのか?	9 P
介助労苦論批判のために	10 P

39号 2012.10.21

法制度の少しずつの前進ということは可能なのか	
—パラダイム転換が必要ということの関係で—	3 P
読書メモ	5 P
時局川柳 (5)	13 P
フェミニズムの議論の蓄積をとらえかえした、フェミニズム 障害学の創出を—モリスらのフェミニズム障害学の フェミニズム僭称批判—	14 P

38号 2012.9.22

何のために研究し、何のために議論し、	
何のために論攷するのか?	3 P
読書メモ	4 P
時局川柳 (4)	6 P
マルクスの思想は破綻したのか	
—反差別論で使えないのか—	6 P

37号 2012.8.4

障害 (差別) はどのようなこととしてあるのか	
—「障害の否定性」をめぐる論考について—	3 P
読書メモ	9 P
時局川柳 (3)	12 P
差別に関する予断とステレオタイプ批判	13 P

36号 2012.6.22

西洋は日本の「障害者」にとって	
モデルたりえるのか?	3 P
時局川柳 (2)	5 P
読書メモ	6 P

35号 2012.5.5

時局川柳 (1)	3 P
----------	-----

	読書メモ	4 P
	家事や「ケア」は労働なのか？	15 P
34号	2012.4.6	
	原発はなぜ存在してきたのか？	
	—原発の再稼働を阻止するために—	3 P
	読書メモ	7 P
33号	2012.4.6	
	裁こうとする者は裁かれる者	
	—刑事事件と差別の関係から裁判員裁判をとらえ返す—	3 P
	読書メモ	6 P
32号	2012.4.6	
	反差別を全ての運動の基底に据えるために	3 P
	読書メモ	8 P
31号	2011.12.27	
	「現実的な」—「現実的に」ということ	3 P
	読書メモ	5 P
	「原発事故による遺伝子変異」を巡る言説の危うさ	22P
30号	2011.10.26	
	「障害の社会モデル」をとらえ返す中から新しい出発を	3 P
	読書メモ	7 P
	「ディスアビリティ・トラブル」	13 P
29号	2011.9.15	
	民主主義と反差別	3 P
	読書メモ	5 P
	時代制約性について	27 P
28号	2011.7.15	
	原発震災から4ヶ月	3 P
	読書メモ	6 P
	反差別コミュニズム論序説の序	17 P
27号	2011.5.8	
	天災と人災	3 P
	読書メモ	9 P
	石原慎太郎東京都知事の暴言の構造	25 P
26号	2011.3.12	

	どこに活動の基準をおくのか	3 P
	読書メモ	4 P
	脱構築と物象化批判の関係	22 P
25号	2010.12.18	
	自分で感じて、調べて、考える	3 P
	読書メモ	5 P
	間主観性と共同主観性 の関係から 障害関係論を深化する	18 P
24号	2010.12.18	
	基本所得保障（ベーシックインカム）から生活保障に	3 P
	読書メモ	6 P
	反差別論序説草稿への改訂的断章	17 P
	「障害の社会モデル」から関係モデルへの転換のために	18 P
23号	2010.8.27	
	障害の表示問題について—推進会議での議論へのコメントから 障害関係論の確立のために—	3 P
	読書メモ	6 P
	対話の中から	13 P
	雑感 「運動と自己表現活動」	15 P
22号	2010.7.23	
	草の根の運動とそのネットワーク作りから 大きなうねりを作り出すために	3 P
	読書メモ	4 P
	『反障害原論』への補説的断章（2）*	24 P
	*なぜ、今マルクスなのか—『反障害原論』の隠されたサブタイトル—	
21号	2010.3.15	
	「障がい者制度改革推進会議」のこと	3 P
	対話の中から	5 P
	読書メモ	9 P
	『反障害原論』への補説的断章（1）*	20 P
	*『反障害原論』第一刷筆者校正1	
20号	2010.2.7	
	とうとう政府文書に‘障がい’表記が……	3 P
	読書メモ 木村敏著作	5 P
	雑感 老いと障害問題	7 P
19号	2009.2.11	

新しい「障害者運動」—反障害運動を起こすために
—「反障害通信」再刊にあたって— 3 P

追悼 6 P

出版案内 7 P

書評 『障害学研究4 特集：経済学と障害学の対話』 . . . 8 P

18号 2007.12.1

「障害者権利条約」や「障害者差別禁止法」は
反障害=反差別の道具=手段になりえるのか? 3 P

たわしの読書メモ (15) 5 P

反障害原論(16) 11 P

17号 2007.9.30

特別なニーズ 3 P

たわしの読書メモ (14) 5 P

反障害原論(15) 7 P

16号 2007.7.27

“合理的配慮”という誤訳? 3 P

たわしの読書メモ (13) 5 P

書評 吉田おさみ『“狂気”からの反撃』 12 P

反障害原論(14) 14 P

15号 2007.5.22

「障害の社会モデル」と障害関係論 3 P

たわしの読書メモ (12) 4 P

書評 横田弘『障害者殺しの思想』 11 P

反障害原論(13) 13 P

14号 2007.4.20

基本所得保障 3 P

たわしの読書メモ (11) 5 P

反障害原論(12) 10 P

13号 2007.2.12

グローバルゼーションに対抗する

ユニバーサリーゼーション 3 P

たわしの読書メモ (10) 4 P

書評 横塚晃一『母よ！殺すな』 9 P

	反障害原論(11)	11 P
12号	2007.1.7	
	「はやく、ゆっくり」	3 P
	手話サークル・手話通訳のジレンマ	4 P
	たわしの読書メモ (9)	6 P
	反障害原論(10)	7 P
11号	2006.11.26	
	どうでもいいじゃん!	3 P
	手話は単語が少ない???	5 P
	たわしの読書メモ (8)	7 P
	反障害原論(9)	10 P
10号	2006.10.20	
	ブーメラン	3 P
	たわしの読書メモ (7)	6 P
	誰のための手話通訳?	7 P
	「心はどこにあるの?」をめぐる応答	10 P
	反障害原論(8)	12 P
9号	2006.9.17	
	障害に関する理論的深化と展開の協働作業のために	3 P
	たわしの読書メモ (6)	5 P
	手話と差別語	6 P
	ユニバーサル・デザインの利害の衝突	8 P
	反障害原論(7)	9 P
8号	2006.8.9	
	自己責任と社会の責任・社会的責任	3 P
	たわしの読書メモ (5)	5 P
	「障害者自立支援法」成立下の手話通訳有料化の動きの中で	6 P
	被障害者の労働崇拜	8 P
	反障害原論(6)	10 P
7号	2006.7.5	
	「障害者福祉事業」はサービスなのか	3 P
	たわしの読書メモ (4)	5 P
	「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化—その2	6 P
	反障害原論(5)	9 P

6号 2006.5.30

- 小泉構造改革の中身—参議院予算委員会審議の中から・・・ 3 P
「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化・・・ 6 P
反障害運動—反差別運動の運動スタイル・・・ 7 P
たわしの読書メモ(3)・・・ 9 P
反障害原論(4)・・・ 10 P

5号 2006.4.5

- 「差別者の言葉で反差別—反障害運動は進められない・・・ 2 P
新しい手話づくりについて・・・ 4 P
反障害原論(3)・・・ 6 P

4号 2006.2.10

- 「障害者自立支援法」の成立は何を意味するのか?・・・ 2 P
書評 杉野昭博「障害」概念の脱構築
—「障害」学会への期待」との対話・・・ 5 P
“障害”という手話をめぐるパラダイム転換・・・ 8 P
反障害原論(2)・・・ 9 P

3号 2005.12.5

- 在日外国人無年金問題はなぜ解決を阻まれるのか・・・ 3 P
「ろう文化宣言以後」の以後・・・ 7 P
書評 中西正司・上野千鶴子『当事者主権』・・・ 12 P

2号 2005.11.1

- 「福祉切捨ての論理」批判と「福祉の未来」
反障害原論(1)

創刊号 2005.9.1

- 「反障害研究会」結成への呼びかけ